

## 令和2年度事業報告

### I、植樹事業特定資産

#### 1、大阪府「大阪羽曳野線道路休憩施設」植栽一式

松原ジャンクションの下に新たな商業施設を開設するにあたり、官民連携による道の拠点として道路休憩施設を作り、多目的スペースの隣接部を緑化して憩いの場を作っている。3年計画の2年目のため施設は完成していない。 (465万円)

#### 2、大阪府「生物多様性センター」植栽一式

寝屋川市にある「水生生物センター」の建替えを機に水陸合わせた生き物に関する研究センター「生物多様性センター」としてスタートさせる。羽曳野で行ってきた里山に生息する生き物に関する調査研究部門を合流させるため植樹を行った。(810万円)

#### 3、大阪府「万博公園桜の流れ」植栽一式

万博公園は博覧会から50年を迎えて、寿命50年といわれる桜が多く枯れ死し始めている。平成29年には東の広場に神代桜40本を植えた。公園北側の「桜の流れ」のコーナーの52本を植え替えた。 (1958万円)

#### 4、大阪府「府立体育会館」植栽一式

大阪府立体育会館は竣工から33年を経てエントランスに設けた植栽地では中低木が枯損や老朽化が目立ち、スポーツとにぎわいの殿堂にふさわしくない状態になっていたため更新を図った。 (930万円)

#### 5、守口市「桃町緑道公園」植栽一式

緑道公園の桜が50年を経過し老木となったため、3年計画で公園を整備しなおして桜のトンネルを復活させた。 (286万円)

#### 6、忠岡町「町道吉井線街路樹」植栽一式

忠岡町の緑の基本計画において吉井線は重点道路となっているが、現在植えられているコブシは老朽化が進み閑散としてきた。町役場前を中心にハナミズキを植えて景観づくりを行った。 (484万円)

#### 7、寝屋川市「高柳公園」植栽一式

市営住宅の跡地を公園として整備し、景観の向上を図った。 (782万円)

8、大阪市「正蓮寺川公園」植栽一式

平成 28 年から 20 年計画で進めている正蓮寺川跡地の公園である。3 年かけて千鳥橋の上流部の公園化を終了し、今年から千鳥橋下流部に着手した。 (200 万円)

9、大阪市「鶴見緑地はならんまん」協賛

国際花と緑の博覧会（花博）から 30 年を迎え、節目の年でもあるため、「花と緑のフェスティバル」会場で、参加した市民にチューリップの球根 10,000 球とハナミズキの苗木 1,000 本を配布し、個人の敷地から緑化に寄与してもらった。

(1,985,500 円)

10、「大阪市立大学」植栽一式

平成 30 年の台風 21 号により校内の樹が多くダメージを受けており、その復旧と、市大と府大の統合に向けた校舎の建設、土地の売却などに合わせて再整備した。

(295 万円)

11、大阪市「田中小学校」植栽一式

平成 30 年の台風 21 号により校内の樹が多くダメージを受けたため、その復旧をし、併せて緑を増やした。

(265 万円)

12、大阪市「弁天小学校」植栽一式

平成 30 年の台風 21 号により校内の樹が多くダメージを受けたため、その復旧をし、併せて緑を増やした。

(285 万円)

13、大阪市「玉出小学校」植栽一式

平成 30 年の台風 21 号により校内の樹が多くダメージを受けたため、その復旧をし、併せて緑を増やした。

(240 万円)

14、大阪市「大池中学校」植栽一式

平成 30 年の北摂地震によって校舎周辺のブロック塀が破損し、撤去した。代わって緑で周辺を囲って環境を整えた。併せて台風 21 号による校内のダメージを受けた樹の復旧を図った。

(1250 万円)

15、大阪市「柴島中学校」植栽一式

平成 30 年の台風 21 号により校内の樹が多くダメージを受けたため、その復旧をし、併せて緑を増やした。

(370 万円)

16、大阪市「中之島バラ園」植栽一式

中之島公園のバラ園に 147 本のバラ。苗の生育が悪く、昨年の事業がずれ込んだ。

(93 万円)

延期 大阪市「巽公園」

土壌改良に計画以上の時間を取られ、植樹が令和 3 年度に延期された。

中止 大阪府「にぎわいの森」

予定していた場所の地下を京阪電車が走っており、地盤が弱いことが判明して中止。

以上総合計 89,115,500 円